日本共産党
Japanese Communist Party
衆議院東京４区予定候補

青山コウヘイ

事務所ニュース

No.4　２０１６年１１月１６日

沖縄の新基地反対運動の支援へ
平和で安心して暮らせる社会を！

日本共産党大田地区委員会は、11月６日～８日、「辺野古と高江に新基地を許さないツアー」を行いました。青山コウヘイ東京４区予定候補など、８人が参加しました。

参加者は、辺野古の新基地建設に反対する抗議船「平和丸」に乗り、キャンプシュワブを海から視察し、抗議の声をあげました。高江の北部訓練場ゲート前、米軍嘉手納基地、普天間基地、糸数アブチラガマ、平和祈念公園なども視察しました。

キャンプシュワブ前で、新基地建設に抗議し、座り込みをするみなさんのテント前にて。左が青山候補。

青山コウヘイ予定候補

米軍嘉手納基地では、戦闘機が１時間弱の間に１５機も発着していきました。隣にいる人と会話ができないほどの爆音で、音が大きいだけでなく恐怖を感じました。

嘉手納基地も普天間基地も、基地のすぐ隣は住宅地。米軍基地が、沖縄の人たちの命と暮らしを脅かしているということを痛感しました。

そしてなにより、辺野古の海は本当にきれいでした。サンゴやジュゴンもいる自然豊かな海を、こんなに広い範囲にわたり埋め立ててしまうなど、許せません。

東京でも、新基地反対の声をさらに広げ、平和で安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。

抗議船「平和丸」の操縦、案内をしていただいた仲本輿真さん（右）と、青山候補（左）。

青山コウヘイ　プロフィール

日本共産党、衆議院東京第4区（大田区の中南部）予定候補。現在25才。静岡県沼津市出身。中央大学法学部卒業。一部の人の利益のために大多数の人たちが苦しめられる政治を終わらせたい。日本共産党の議席・国民の議席を獲得するため、頑張ります！

大田民報　2016年11月号外
大田民報社　北馬込1-4-12 佐藤方
日本共産党大田地区委員会の見解を紹介します。

〒144-0051 東京都大田区西蒲田6-34-7 Mail kouhei@jcp-ota.jp
Tel 03-5703-2544　Fax 03-3735-4522

東京４区から青山コウヘイさんを国会へ

税理士法人　東京南部会計
税理士　**佐伯正隆**

今年３月末に「衆議院東京四区の予定候補は青山コウヘイさん」と聞いた時、あれ純平さんは、どうするのかなと思いました。

青山コウヘイさんが、予定候補者として演説会などに顔をみせはじめた頃、山本純平さんが、いつも、生き生きとした顔で隣に立っているではありませんか。そして青山コウヘイさんの応援をしている姿を見るたびに、お二人が「社会を変えよう」、「そのために力を合わせよう」と頑張っている、その姿に清々しさを感じました。

佐伯正隆さんと握手する青山候補。税理士法人東京南部会計事務所にて。

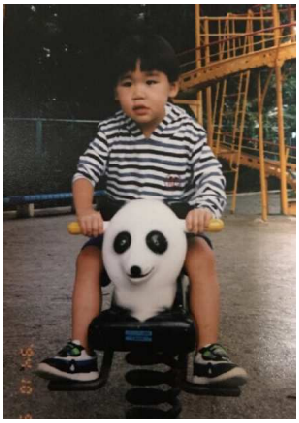
青山コウヘイさんがどんな人なのか、少しも知りませんでしたが、４月になってからは、駅頭での選挙の宣伝行動など、どこでもコウヘイさんの姿を見かけるようになり、話もするようになりました。

２５歳と大変若いにもかかわらず、よく勉強しています。また、大変明るい方で、頼もしいかぎりの人です。（少し「おっちょこちょい」なところがあるかもしれません？）

もし選挙が、来年１月なら、青山コウヘイさんは、選挙に立候補できる年齢（２５歳）に達して約半年での選挙となります。この前７月の参議院選挙では、同じく約半年の山添拓さんが当選しました。

戦争法を廃止するために、憲法九条を守るために、消費税の１０％への増税を完全に中止させ、景気を回復させるために、不公平な社会を公平な社会に変革するために、コウヘイさんを国会に送り出しましょう。

〈青山コウヘイの２５年③〉


３歳の頃のコウヘイ

昂平（コウヘイ）は赤ちゃんの頃からよく飲み、よく食べ、あまり動き回る方ではなかったのと、体質的に太りやすいこともあり、三歳児検診では太り過ぎを注意されましたが、幼稚園に入れば外遊びが増え動きまわるようになり、少しずつやせてくるだろうからと経過をみることになりました。

大きくなってからは、自分で太りやすい体質を気にして、気を付けているようです。

（母）

《コウヘイ　こらむcolumn》

「青山コウヘイポスター」が完成しました！当初、キャッチコピーは、安倍政権の憲法破壊に対決する立場から、「憲法を守る」というメッセージを前面に押し出そうとしていました。

しかし、党内外の多くの方から意見を頂き、社会を変えていく、前向きなメッセージを伝えるため、「みんなの声をまっすぐに」というコピーに。

町中に貼りだし、多くのみなさんに「青山コウヘイ」を浸透させていきましょう！

（青山コウヘイ）

←青山コウヘイポスター